

藤沢市 6月市議会

住民運動で一步前進…国保料4,426円引き下げ実現！（17年度）

旺盛な運動とともに…保育園の待機児童数は611人にも（県下最悪）

藤沢市議会6月定例会は6月23日に終了しました。国民健康保険料の引き下げが実現。一方、保育園の待機児童の解消問題や、公共料金の値上げなど市政運営の問題点も明らかに。4人の党議員団は議案・請願・陳情の審議、一般質問などを通して住民の声を議会で積極的に発言しました。6月議会の内容を報告します。

国保の都道府県単位移行のもとで、 払える保険料への更なる引き下げを主張！

柳沢議員は一般質問で高すぎて払いきれない国民健康保険料の引き下げを主張しました。

藤沢市は、17年度の国保料を平均一人4,426円引き下げること

を報告。一人1万円には届きませんが、保険料の引き下げを粘り強く主張してきた住民運動の大きな成果です。

柳沢議員は、加入者の31.7%もの世帯が滞納している実態を示し、来年度からの「都道府県単位化」のもとでも保険

料を一人1万円以上引き下げることは可能と、具体的事例をあげ、市当局に引き下げを迫りました。

福祉健康部長は、「保険料の抑制に努める」と答

弁。新制度の下でも保険料は各自自治体が決めることになっていくことから、引き続き保険料引き下げを市民のみならずとも

に要求していきます。

地域市民の家を直営に変更！

藤沢市は41ある「地域市民の家」の指定管理者制度を廃止し、直営での管理運営に戻すことを決めたと報告がありました。

この間、運営について指定管理者と利用者とのトラブルが発生したことがきっかけになりました。

今後、全ての市民の家が同じ条件で住民が利用できる基準づくりが求められます。

ご意見・ご要望をお寄せください。



安心して預けられる認可保育園増設で、 待機児解消を！—土屋議員一般質問

藤沢市の入所保留児童は、611人にも。昨年度と比べ200人減つて

はいますが県下最悪です。毎年保育園の増設はしても増え続ける需要に追いつきません。土屋議員は待機児の解消の計画をつくり、安心して預けられる認可保育園の増設を求

めました。また、株式会社保育園の問題点も指摘し、これ以上増やすべきでないことを主張しました。

就学援助・入学準備金の入学前支給を当局に迫る！

就学援助は、生活困窮世帯に対して、学用品や入学準備品など学校生活

公共料金値上げは中止を！

17年度から値上げ予定されていた公共料金の見直し案が一年遅れで報告されました。（9月条例改正）

青少年会館体育・会議室、市民ギャラリー、桐原野球場、大庭墓園管理料、太陽の家体育館の使用料、看護学校入学金がそれぞれ110%～150%の値上げになります。

党議員団は、「市民生活が厳しくなっている中では値上げはやめるべき」と主張。「コスト」の中に人件費も含めるなど有料の根拠にも問題ありと指摘、公共施設は一部を除き「原則無料」を主張しました。

にかかわる諸費用を援助する制度です。現状、制服や体操服、通学カバン、上履きなど入学準備に係る支給は入学進学後になつてしまい、負担になることから入学前支給の実現を迫りました。教育委員会は「まず、中学校的な事情で子どもの学びと成長が奪われることがあってはなりません。今後も早急な実施を求めていきます。」と答弁。

日本共産党 藤沢市議団 市議会報告

No.257
2017年7月6日（連絡先）Tel (25) 1111（内）5649
（ホームページ）http://www.ne.jp/asahi/jcp/fujisawa/
（E-mail）f-kyosan@cityfujisawa.ne.jp



法律・生活相談

毎月10日頃 午後1:30から
（日本共産党議員団控室にて）
ご希望の方はご連絡ください
（25）1111（内線）5649

ご意見・ご要望をお気軽にお寄せください



藤沢市議会議員
柳沢潤次



藤沢市議会議員
土屋俊則



藤沢市議会議員
山内幹郎



藤沢市議会議員
味村耕太郎

藤沢市議会 米軍ジェット機夜間飛行中止の意見書採択!

日本共産党
藤沢市議団

一般質問 津波防災対策の強化を! 道徳教育の押つけやめよ!

夜間飛行中止を求める陳情趣旨書(総務委員)

日米間の取り決めに破る米軍
夜間の飛行訓練やめて欲しい!



「米海軍空母艦載機の夜間飛行訓練に関する陳情」(新日本婦人の会藤沢支部提出)が6月13日の総務常任委員会で審議されました。陳情では、5月22日深夜10時~23日0時30分まで厚木基地で訓練が行われ、周辺住民の睡眠を妨げる激しい爆音の実態を告発。また、1963年に締結された、「夜間10時から翌朝6時まででは原則禁止」などの日米間での合意文書に違反しているとしています。

「湘風会」と「公明党」は質疑も討論も行わず、反対しました。き抗議すべき」と主張しました。結果は趣旨了承。本会議で意見書が提案され、賛成23、反対12で採択されました。

苦情件数	
大和市	206件
綾瀬市	119件
藤沢市	57件
茅ヶ崎市	19件
横浜市	15件
座間市	11件
海老名市	3件
町田市	18件

爆音測定回数	
富士見台小学校	21回
天神小学校	20回
滝の沢小学校	18回
明治小学校	19回
辻堂小学校	13回

5月22日(土)10時~23日(日)0時30分までの測定回数(1回=7デシベル以上5秒以上の上空音)

市は「県と基地周辺9市で要請した」答弁。党議員団は「市長自ら基地へ出向

鶴南小学校の改築
海抜3以上の土地に学校・保育園等の合築とは!
山内議員一般質問

引地川の南端の鶴南小学校と浜見保育園、よつば児童クラブの合築再整備基本構想案の検討が進んでいます。

小も辻堂小もマンモス校で選択不可能、また利用可能な用地がないとのこと。しかし児童の安全は最優先課題。学区見直しと移転を含めて住民と相談すべきです。

指摘し、②保護者の津波避難についての意識調査と学校選択の要望の調査を求めました。答弁では、隣接の鶴洋

辻堂市民センター改築は住民合意で!

複合化での改築構想がすすめられるなかワークショップの結果、住民案が出され、基本設計期間が延長されました。その後、新たに北側の辻堂団地住民からの「日影」問題も加わり更なる合意が必要です。党議員団は、「改築」は住民案を含めて、最後まで住民合意ですすめるべきと主張しています。

「道徳の教科化」はルールや徳目の押しつけになると批判!
味村議員一般質問



新学習指導要領の改訂にもなつて小学校では18年4月から中学校では19年4月から、道徳の授業が「正式の教科」に格上げされ、国の基準に沿った検定教科書を使い授業が実施されます。

学習を通して身につけた判断力や意欲、態度という人間の内面にかかわることが評価の対象になります。道徳教科書には「国や郷土を愛する態度」など、新学習指導要領に基づく19~22項目をすべて盛り込むことが求められました。質疑では子どもたちの内心の自由にかかわる重大な問

題であり、これまで文科省が「ルールや徳目を一方的に押し付けたい」としてきた姿勢にも反するものだと厳しく指摘しました。民主主義社会の道徳は憲法の個人の尊厳を互いに尊重することを基礎において、子どもたちが自ら育んでいくものだと思います。今後も藤沢市の教育行政のあり方を厳しく注視していきます。

主な請願・陳情についての各会派の態度

○：賛成 ×：反対 -：当該委員なし

議案・請願・陳情・意見書の要旨	共	市	民	公	湘	無	自	市ク	委員会	結果
米軍ジェット機の夜間飛行訓練に関する意見書 (陳情は新日本婦人の会が提出、総務常任委員会で趣旨了承)	○	○	○	×	×	○	×	○	本会議	採択
所得税法56条廃止を求める請願 (請願は湘南民主商工会が提出、総務常任委員会で不採択)	○	×	×	×	×	×	×	×	本会議	不採択
「共謀罪法案」の廃止の陳情 (陳情はふじさわ9条の会が提出)	○	×	○	×	×	×	-	-	総務	不承
子宮頸がんワクチン定期接種中止等に関する意見書 (陳情は全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会が提出、厚生環境で了承)	○	○	○	×	×	○	×	×	本会議	採択
神奈川県最低賃金改定等に関する意見書 (陳情は湘南地域連合が提出、建設経済常任委員会で趣旨了承)	○	○	○	○	×	○	×	○	本会議	採択

共：日本共産党(4) 市：市民クラブ藤沢(8) 民：民主クラブ(7) 公：藤沢市公明党(6) 湘：ふじさわ湘風会(6) 無：無所属クラブ(3) 自：自民党藤沢(1) 市ク：市民派クラブ(1) 建設：建設経済常任委員会 子ども：子ども文教常任委員会 厚生：厚生環境常任委員会 総務：総務常任委員会